

本調子

工	
○	
合	
○	
乙	
四	
○	
四	
○	
四	てい
四	ん
上	から
中	
工	ぬ

五	め
七	ぐ
工	み
四	
工	
五	う
七	きて
七	いく
工	
中	ぬ
中	し
上	げ
四	
上	に
合	
上	

四	ん
四上中	まり た
工	る
五	な
七	し
工	ぐわ
四上五	わ
七七工	み ぬ む
中	い

中	す
上	だ
四	て
合四中	イラ
五	ヨ
中	ハイ
合四中	イラ
工	ヨ
中	ホイ
合四	

中	イ
五	ラ
中	ヨ
合	かなし
中	う
上	み
中	なし
上	しぐわ
合	な
上	く
四	な
七	よ
七	ー
六	や
工	

五	ヘイ
中	ヨ
五	ヘイ
工	ヨ
中	てい
工	だぬ
上	ふい
上	かり
上	う
上	きてい
四	
工	

四	ゆう
七七六	いりよー
工	や
五	へイ
中五工	ヨー
中工上	へイヨー
上中上中合乙	まささあていたぼ

[illegible]

童神

本調子

2/2

一、天くていんからの恵くみぐみ
受きてい此くぬ世界くしけに
生まりたる産子くなしぐわ我身
くわみぬむい育くすだてい
イラヨヘイイラヨホイイラ
ヨ
愛くかなし思産子くうみなしぐわ
泣くなよーやヘイヨヘイヨ
太陽くていだぬ光くふいかり受
きてい
ゆーいりよーやヘイヨヘイヨ
勝くまささあてい給くたぼり

二、夏くなちぬ節くしち来りば涼
風くしだかじゆ送くうくてい
冬ぬ節来くしちくりば懐くふち
ゆくるに抱くだちよてい
イラヨヘイイラヨホイイラ
ヨ
愛くかなし思産子くうみなしぐわ
泣くなよーやヘイヨヘイヨ
月ぬ光受きてい
ゆーいりよーやヘイヨヘイヨ
大人くうふちゆなてい給くたぼ
り

三、雨風くあみかじぬ吹ちん渡る此
くくぬ浮世くうちゆ
風くかじかたかなとてい
産子くなしぐわ花咲かさ
イラヨヘイイラヨホイイラ
ヨー愛くかなし思産子くうみな
しぐわ
泣くなよーやヘイヨヘイヨ
天くていんぬ光くふいかり受き
てい
ゆーいりよーやヘイヨヘイヨ
高人くたかつちゆなてい給くたぼ
り